

各位

上場会社名 東京インキ株式会社  
代表者 代表取締役社長 堀川 聡  
(コード番号 4635)  
問合せ先責任者 執行役員管理部門長兼理財部長 中村 真次  
(TEL 03-5902-7652)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2023年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

2024年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2023年4月1日～2023年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半期 純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,900	200	270	200	76.27
今回修正予想(B)	21,200	250	490	380	144.92
増減額(B-A)	△1,700	50	220	180	
増減率(%)	△7.4	25.0	81.5	90.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	20,745	△109	147	113	43.44

### 修正の理由

売上高につきまして、インキ事業は、主力であるオフセットインキは商業印刷の需要回復や製品販売価格改定が一定程度進捗したこと等により当初見込どおり推移したものの、グラビアインキは物価高に伴う消費意欲低下の影響等により減少、インクジェットインクは当初見込の欧米向け受託製品需要が低迷したことによる減少等により当初予想を下回る見込みです。化成品事業は、自動車関連マスターバッチは回復しているものの、包装材、容器用マスターバッチが、物価高に伴う消費意欲の低下等の影響により当初予想を下回る見込みです。加工品事業は水処理用資材の輸出需要が堅調に推移し増加したものの、農業資材が国内農業の市場縮小による需要低迷により減少し、当初予想を下回る見込みです。全体としては、前回発表予想を下回る見込みであります。

営業利益につきまして、インキ事業の主力であるオフセットインキは、製品販売価格改定が一定程度進捗したこと等により増加、化成品事業は、売上高と同様に自動車関連マスターバッチは回復しているものの、包装材、容器用マスターバッチが、物価高に伴う消費意欲の低下等の影響により減少、加工品事業は、土木資材が防災・減災用途製品が好調に推移したこと等により増加しており、全体として、前回発表予想を上回る見込みです。

また、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は、営業利益の増加に加え一層の円安進行による為替差益等により前回発表予想を上回る見込みであります。

なお、2024年3月期通期連結業績予想につきましては、市場動向等が不透明なため前回発表予想を変更しておりません。修正が必要な事象が生じた場合には速やかに公表いたします。

(注)本資料に記載されている業績予想につきましては、当社グループが現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上